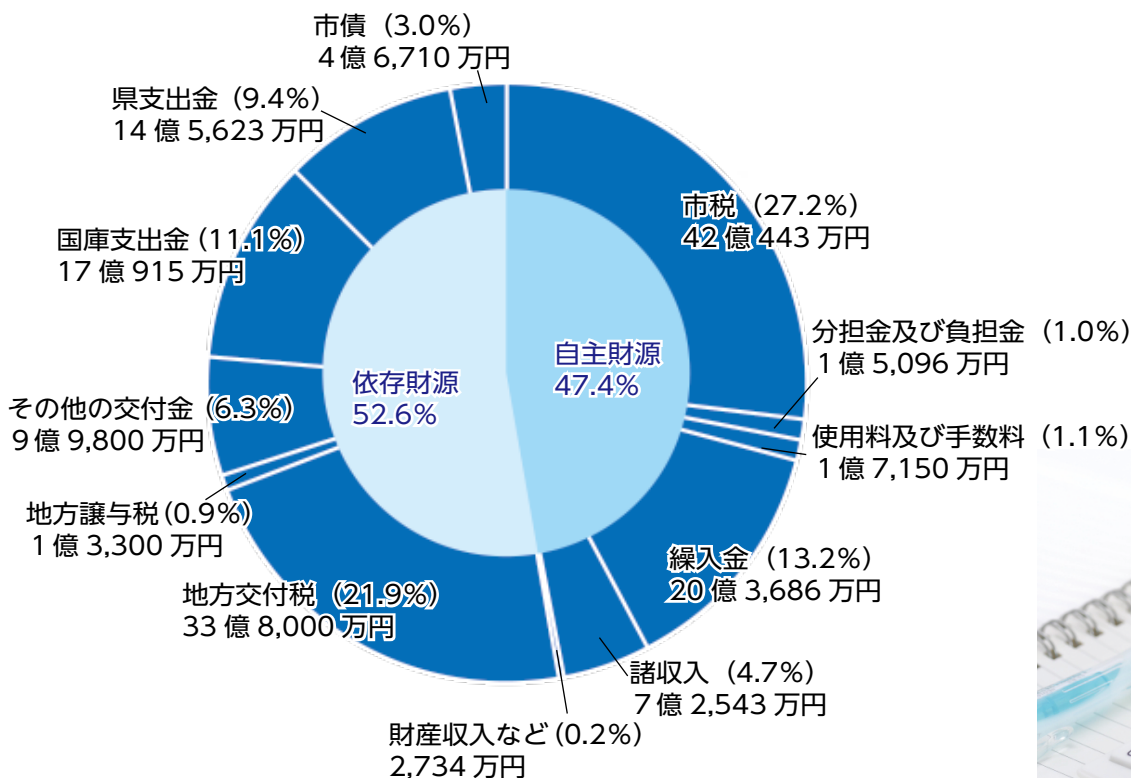


令和6年度 あわら市の 予算

問合せ
財政課 ☎ 73-8008

一般会計歳入



一般会計当初予算規模 154億6,000万円

「暮らしやすく
幸せを実感できるまち」
を目指して

令和6年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ154億6,000万円、前年度と比較して9億6,000万円、6.6%の増となりました。

この要因として、中央公民館改修事業や給食センター設備改修事業などの増額が挙げられます。

市の貯金

財政調整基金

市の貯金である財政調整基金は、令和5年度末で前年と比較して1億2,600万円増の38億8,000万円となる見込みです。令和6年度当初予算では、財源不足を補填するため、12億3,000万円の取り崩しを計上しています。

市の借金

市債残高

市の借金である市債の残高は、令和5年度末で約171億7,000万円となる見込みです。令和6年度当初予算では、4億6,710万円の借り入れを予定しており、令和6年度末の市債の残高は、前年と比較して約11億1,300万円減の約159億9,400万円となる見込みです。

各会計の当初予算額 (合計 225億1,685万円)

一般会計 154億6,000万円

市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計

特別会計 37億7,620万円

保険料など特定の収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。

国民健康保険特別会計	28億9,450万円
後期高齢者医療特別会計	4億7,270万円
農業者労働災害共済特別会計	500万円
公共用地先行取得事業特別会計	4億400万円

芦原温泉上水道財産区水道事業会計 2億2,004万円

芦原地区の特定区域（財産区）の水道事業を運営する会計

企業会計 30億6,060万円

一般の会社と同じように、独自の収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計

水道事業会計	10億3,796万円
公共下水道事業会計	20億2,264万円

主な事業の予算額



中央公民館改修工事
8,360 万円



学校給食センター蒸気発生器入替工事
6,270 万円



竹田川周遊エリア整備事業
3,300 万円

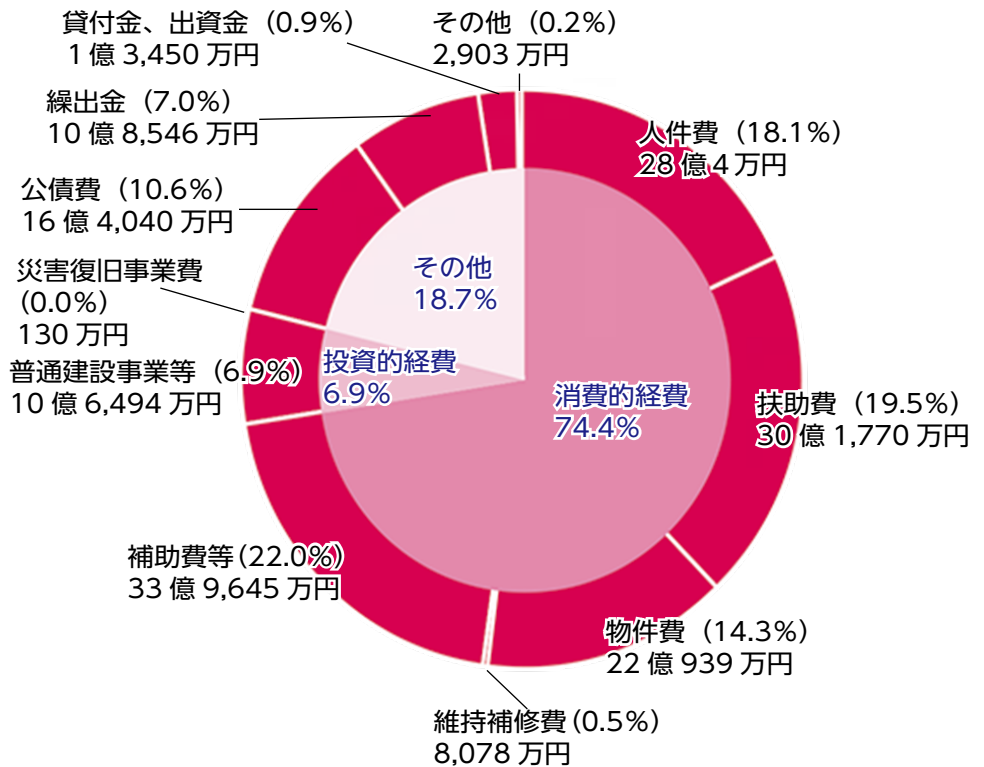


子どもの遊び場整備事業
1,000 万円



ゼロカーボンシティの推進
392 万円

一般会計歳出（性質別）



家計簿でチェック！

令和6年度の当初予算 154 億 6,000 万円を
3,000 分の 1 に置き換えて家計簿にしました。



1 年間の収入合計 約 515 万円	
基本給与 (市税)	140 万 1,475 円
諸手当 (分担金及び負担金)	5 万 320 円
副業収入 (使用料及び手数料)	5 万 7,168 円
預金の取り崩し (繰入金)	67 万 8,953 円
臨時収入など (寄付金、財産収入など)	25 万 922 円
親からの援助 (交付税、国県補助金など)	255 万 8,795 円
銀行からの借り入れ (市債)	15 万 5,700 円

貯金残高(財政調整基金)	88 万 3,334 円
借金残高(市債残高)	533 万 1,352 円

収入をみると、昨年より基本給与は減っており、収入の半分近くを親からの仕送りに頼り、銀行からの借り入れも毎年行っています。今後は、借り入れの依存を少なくし、基本給与や諸手当、副業収入の増に努めていくことが必要です。

1 年間の支出合計 約 515 万円	
食費 (人件費)	93 万 3,347 円
医療費 (扶助費)	100 万 5,900 円
光熱水費、消耗品費など (物件費)	73 万 6,464 円
子どもへの仕送りなど (補助費等)	113 万 2,151 円
家や車などの修繕費 (維持補修費)	2 万 6,928 円
家などの増改築 (普通建設事業費)	35 万 4,978 円
借金返済 (公債費)	54 万 6,801 円
貯金 (積立金)	6,344 円
その他 (予備費、貸付金、繰出金など)	41 万 420 円

支出では、食費や医療費、借金返済などの節約が難しい経費が半分近くを占めています。

今後数年間はこれまで借り入れた借金の返済額が増加していくため、収支のバランスを取りながら家計をやりくりしていく必要があります。